

OCT
26

マンスリー／
ファミリーネイチャーゲーム
報告



参加家族：9組（24名）
職員・リーダー6名

10月テーマ「木の実や葉っぱで芸術の秋」



暦は「霜降」というのに、まだ本格的な秋の感じがしない中、この日は秋ならではのネイチャーゲームで楽しむことができました。参加家族は9家族、24名の親子で由加の森を散策しながら、秋を感じました。

今回のテーマは「木の実や葉っぱで芸術の秋」です。由加の森では、アベマキやコナラのドングリがたくさん落ちています。まずは、それらや他の実をマイコレクションボックスに集めました。人それぞれの趣味もあり、いろいろな視点、感性で集めているのは楽しいです。

ドングリくんに、由加の森になるドングリの木やドングリの名前について教えてもらった後は、落ち葉も探しました。フィールドビンゴで、赤い色の落ち葉、顔に見える落ち葉、穴あきの木の実などなど、家族でシェアしながら探しました。3つの穴あき葉っぱが難しかったようです。





「いろいろなはっぱ」の絵本を読んでもらってからは、クラフト棟までの山道をお気に入りの落ち葉を集めながら歩きました。最後の活動は、それらの葉っぱを使って、アート作品を作ることでした。黒の台紙に、思い思いにさまざまな葉っぱや木の実をレイアウトし、すばらしい作品を仕上げました。本当に子どもたちは芸術家です。芸術の秋を楽しむことができました。

本日の「旬をいただきよう」のコーナーは、「ドングリクッキー」がメインでした。スタッフがマテバシイのドングリをパウダーにして作ったクッキーは、なかなかのものだったと思います。また、フライパンで煎ったマテバシイも食べました。意外に美味しいと好評でした。もう一つの旬は「梨」。こちらも大好評でした。

11月は、落ち葉が増えてくる頃なので、落ち葉を集めてたき火をします。そして、そこで焼き芋をして食べましょう。深まりゆく秋を、味覚や嗅覚などさまざまな感覚で楽しみましょう！